



# 地理歴史・公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で89ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、**受験票と照合して確認**すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に**氏名を記入**すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「**解答科目マーク欄**」に1つマークし、「**解答科目名**」記入欄に解答する**科目名を記入**しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. **解答用紙はすべて回収する**。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	

# 世界史 B

(解答番号 1～42, 101～108)

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

中国の歴史は黄河・長江流域に発生した中国古代文明にさかのぼる。石器・土器から金属器の時代に入るとともに、初期王朝が形成され始めた。現在確認できる最古の王朝は殷であり、次いで周が起こり、春秋・戦国の時代を経て、秦・漢の時代に到った。秦・漢の時代には皇帝を頂点とする巨大な国家がつくりあげられた。

殷から後漢にいたる王朝は華北地域において交替した。春秋・戦国の分裂の時代は、しかしながら中国文化圏が拡大し、「中国」意識が生まれた時代でもある。歴史書は中国文化の大きな特徴であり、また対外関係は中国の歴史において大きな課題であった。

問 1 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(1)の記号にマークしなさい。

- A 中国の風土は、淮河と秦嶺山脈を結ぶ線を境として南北に分けられる。
- B 華北ではあわ・きびなどの畑作が、華中・華南では稲作が営まれた。
- C 彩陶を使用する仰韶文化は黄河中流域を中心に成立した。
- D 黒陶を特色とする竜山文化は長江下流域を中心に成立した。

問 2 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(2)の記号にマークしなさい。

- A 殷では青銅器が武器・祭器として使用された。
- B 春秋時代には青銅製農具が広まり、農業生産力が上昇した。
- C 戦国時代には鉄製武器の普及などにより、戦争の規模が拡大した。
- D 前漢の武帝は鉄の生産・販売を国家管理とした。

問 3 下線部(ウ)に関連し、それぞれの王朝の説明として誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(3)の記号にマークしなさい。

- A 殷は神権政治によって多数の邑を統率した。
- B 周の封建制は、封土の授受と氏族制が結びついていた。
- C 秦は中央から官僚を派遣して統治させる郡県制を施行した。
- D 前漢は封建制と郡県制を併用した州県制を施行した。

問 4 下線部(エ)に関連し、①～③の出来事を年代の古い順に正しく並べたものを下から一つ選び、解答番号(4)の記号にマークしなさい。

①黄巾の乱      ②呉楚七国の乱      ③赤眉の乱

- A ② → ③ → ①
- B ③ → ① → ②
- C ① → ② → ③
- D ② → ① → ③

問 5 下線部(オ)に関連し、後漢の時代に起きた出来事を下から一つ選び、解答番号(5)の記号にマークしなさい。

- A チャム人がベトナム中部にチャンパーを建てた。
- B グプタ朝はチャンドラグプタ 2 世の下で全盛期を迎えた。
- C ローマ帝国は東ローマ帝国と西ローマ帝国に分裂した。
- D ササン朝ペルシアはホスロー 1 世の下で最盛期を迎えた。

問 6 下線部(カ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(6)の記号にマークしなさい。

- A 西周は建康を都とした。
- B 東周は平城を都とした。
- C 秦は咸陽を都とした。
- D 前漢は洛陽を都とした。

問 7 下線部(キ)に関連し、孟子が唱えた王朝交替の理論の名称を、解答番号(101)に記入しなさい。

問 8 下線部(ク)に関連し、諸子百家についての説明として誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(7)の記号にマークしなさい。

- A 商鞅は秦の変法を行い、秦の強大化に貢献した。
- B 張儀は秦に対抗するために 6 国の同盟を説いた。
- C 墨子は魯を中心に活躍し、身分を問わず賢者を登用することを主張した。
- D 孔子は魯の国政改革に失敗し、諸国を放浪した。

問 9 下線部(ケ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(8)の記号にマークしなさい。

- A 『春秋』は春秋時代の魯の年代記である。
- B 『戦国策』は戦国の七雄の年代記である。
- C 『史記』は司馬遷による中国最初の正史で、紀伝体で記された。
- D 『漢書』は後漢の班固による前漢一代の歴史書である。

問10 下線部(コ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(9)の記号にマークしなさい。

- A 秦は戦国諸国の長城を修築し、突厥の侵入に対抗した。
- B 匈奴の冒頓単于は前漢の高祖を破り、前漢を事実上従属下においた。
- C 前漢の武帝は張騫をウイグルに派遣した。
- D 後漢の班超は部下の鄭和を東南アジアに遠征させた。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

紀元前8世紀頃、ギリシア人はポリスと呼ばれる都市国家を建てた。その中でも強大なのは、<sup>(ア)</sup>アテネと<sup>(イ)</sup>スパルタであった。<sup>(ウ)</sup>ペルシア戦争では連合して<sup>(エ)</sup>アケメネス朝ペルシアを破ったが、その後の<sup>(1)</sup>戦争でアテネはスパルタに敗れた。ポリスの自由な気風の中で、市民を担い手とするギリシア文化が<sup>(オ)</sup>哲学、<sup>(カ)</sup>文学、美術などの多方面で生み出された。

紀元前4世紀には、マケドニアがギリシアの諸ポリスを支配下においた。その後、東方遠征にのりだした<sup>(2)</sup>は、ペルシアを滅ぼし、東西にまたがる<sup>(キ)</sup>大帝國を築いた。これによって、ギリシア文化がオリエントの諸文化と融合してヘレニズム文化が生み出され、特に<sup>(ク)</sup>自然科学が発達した。

問1 下線部(ア)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(10)の記号にマークしなさい。

- ①参政権を有する市民は成年男子に限られていた。
- ②奴隷は戦争捕虜に限られていた。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

問 2 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(11)の記号にマークしなさい。

- A ドラコンが従来の慣習法を成文化した。
- B ソロンが財産政治の実施や負債の帳消しを含む国政改革を実施した。
- C ペイシストラトスが僭主政治を確立し、中小農民を保護した。
- D テミстокレスが僭主の再現を防止するために陶片追放の制度を定めた。

問 3 下線部(ウ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(12)の記号にマークしなさい。

- ① 農業に従事するペリオイコイと商工業に従事するヘイロータイを市民が支配した。
- ② 軍国主義の生活様式や鎖国政策を含む特殊なリュクルゴスの制をとった。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

問 4 下線部(エ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(13)の記号にマークしなさい。

- A イオニア植民市のアケメネス朝ペルシアへの反乱をきっかけに始まった。
- B アテネは紀元前 490 年のプラタイアの戦いでペルシア軍を打ち破った。
- C ギリシア軍は紀元前 480 年のテルモピュライの海戦でペルシア艦隊を撃破した。
- D 紀元前 479 年のマラトンの戦いでギリシア側の勝利が決定的となった。

問 5 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(102)に記入しなさい。

問 6 下線部(オ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(14)の記号にマークしなさい。

- A プロタゴラスは「人間は万物の尺度である」とする相対主義を唱えた。
- B アリストテレスは相対主義を批判し、真理の絶対性と知徳の合一を主張した。
- C ソクラテスはイデア論に基づく理想主義哲学を説き、哲人の指導する理想国家論を唱えた。
- D プラトンは哲学、論理学、政治学、自然科学などの諸学を集大成した。

問 7 下線部(カ)に関連し、「三大悲劇詩人」に含まれない人物名を下から一つ選び、解答番号(15)の記号にマークしなさい。

- A アイスキュロス
- B アリストファネス
- C エウリピデス
- D ソフォクレス

問 8 空欄(2)にあてはまる最も適した人物名を解答番号(103)に記入しなさい。



問 9 下線部(キ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(16)の記号にマークしなさい。

- ① ペルシア帝国の宮廷と官僚機構が引き継がれた。
- ② 後にセレウコス朝シリア、プトレマイオス朝エジプト、アンティゴノス朝マケドニアなどの諸国に分裂した。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

問10 下線部(ク)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(17)の記号にマークしなさい。

- A アルキメデスは平面幾何学を大成した。
- B エウクレイデスは地球の公転と自転を主張した。
- C アリスタルコスは浮体の原理を発見した。
- D エラトステネスは地球の周の長さを計測した。

〔Ⅲ〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 インドでは、紀元前6世紀頃に城壁で囲まれたいくつもの都市国家がうまれた。都市国家で勢力をのばしてきた武士階級のクシャトリアや商業に従事するヴァイシャの支持を背景にして誕生した新しい宗教の一つが、仏教である。インド最初の統一王朝であるマウリヤ朝の最盛期を築いたアショカ王の支配下<sup>(ア)</sup>で仏教は隆盛を極めた。1世紀になるとクシャーナ朝が建てられて、2世紀になると  王統治下で全盛期を迎えた。この時期に仏教のなかから新しい運動がうまれた。<sup>(イ)</sup>

グプタ朝に入ると、ヒन्दゥー教の布教が急速に進んだ。ヒन्दゥー教は現在に至るまでインド世界<sup>(ウ)</sup>の独自性をつくりあげる一つの土台となっている。

その後、インドにイスラーム教が導入される。13世紀にアイバクが創始した奴隷王朝以降のいわゆるデリー＝スルタン朝やその後のムガル帝国において、文化面でヒन्दゥー教とイスラーム教の融合が推し進められた。<sup>(エ)</sup>

問 1 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(18)の記号にマークしなさい。

- A 仏像が生み出された。
- B スリランカへの布教がおこなわれた。
- C ダルマによる統治が理想とされた。
- D 各地に磨崖碑や石柱碑が建てられた。

問 2 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(104)に記入しなさい。

問 3 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(19)の記号にマークしなさい。

- A 旧来の仏教は自身のみの悟りを目的とする利己的なものであると批判された。
- B 利他行を特徴とする大乘仏教が広まった。
- C 大乘仏教は北伝仏教として中国・朝鮮・日本に伝えられた。
- D ヴァルダマーナの空の思想はその後の仏教思想に大きな影響を与えた。

問 4 下線部(ウ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(20)の記号にマークしなさい。

- A 冠婚葬祭などの日常生活に関わっている。
- B シヴァ神を信仰する一神教である。
- C 『リグ=ヴェーダ』を聖典とする。
- D バラモン教を否定することから生まれた。

問 5 下線部(エ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(21)の記号にマークしなさい。

- A イランなどから画家が招待され、細密画がうみだされた。
- B ガンダーラ美術が誕生した。
- C インド=イスラーム建築の代表であるタージ=マハルが建立された。
- D ペルシア語とインドの地方語からウルドゥー語が誕生した。

2 皇帝アウラングゼーブの没後、ムガル帝国は急速に力を失い、イギリスがインドの国内政治に干渉するようになった。イギリスはインド国内の諸政治勢力に対して支配を広げるとともに、インド経済に介入し、より多くの富を徴収することを目指した。<sup>(オ)</sup>

イギリスの支配が拡大するにつれ、インド国内の不満が高まり、1857年に北インドでインド人傭兵である (2) による大反乱が発生した。反乱鎮圧後、イギリスは1858年にインドの直接統治に乗り出した。

1885年にインド人の意見を諮問する機関としてインド国民会議<sup>(カ)</sup>が結成され、次第に民族運動の中心となっていった。そこで、イギリスは宗教的な対立を利用して民族運動を分断させようとして1905年にベンガル分割令を発表したが、インドの反発が強まった。

第一次大戦が勃発すると、イギリスは民族自決という国際世論の圧力に押され、インドに自治を約束することになるが、実際には自治とはほど遠い内容であった。<sup>(キ)</sup>

その後、インドは独立に大きく舵を切ることになる。インド独立運動の象徴とも言えるのがガンディー<sup>(ク)</sup>である。

問 6 下線部(オ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(2)の記号にマークしなさい。

- A 徴税の方法として、ザミンダーリー制やライヤットワーリー制が導入された。
- B 税額は従来と変わらなかった。
- C 税は現金で支払われた。
- D 新たに導入された土地制度では、土地所有者以外の権益は無視された。

問 7 空欄(2)にあてはまる最も適した語句を解答番号(105)に記入しなさい。

問 8 下線部(カ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(23)の記号にマークしなさい。

- A 当初は穏健な組織として出発した。
- B ベンガル分割令が発表された後、急進派が主導権を握った。
- C 1906年に英貨排斥(イギリス製品の不買)、スワデーシ、スワラーヂ、民族教育の4綱領を決議した。
- D イスラーム教徒は、イスラーム同盟を結成して、対英協調路線をとった。

問 9 下線部(キ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(24)の記号にマークしなさい。

- A 1919年にインド統治法が制定されたが、実質は総督の独裁であった。
- B ローラット法の制定で、逮捕状なしの逮捕、裁判手続きなしの投獄が認められた。
- C 憲政改革調査委員会にインド人も含まれたが、少数派であった。
- D 1935年の新インド統治法でも中核部門をイギリスが掌握し続けた。

問10 下線部(ク)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(25)の記号にマークしなさい。

- A 独自の非暴力・不服従運動の理念を策定した。
- B 民族運動をエリートだけでなく民衆も加わる運動へと脱皮させた。
- C 不可触民差別の問題に取り組んだ。
- D イスラーム教徒によって暗殺された。

〔IV〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

18世紀のヨーロッパでは啓蒙思想と呼ばれる思想が広がっていた。これを一つの背景に、18世紀末のフランスで旧体制をめぐると問題が表面化した。

1789年、国王により三部会が招集されたが、対立が激化し、フランス革命がはじまった。1791年に入るとそれまでの議会は解散となり、立法議会が開かれたが、混乱が続いた。

19世紀に入ると、ナポレオン＝ボナパルトはフランスにおいて初めて帝政を築いた。1806年の大陸封鎖令をきっかけに、ヨーロッパ諸国との戦争が再発した。その後、フランス革命とナポレオンによる一連の戦争の戦後処理のため、ウィーン会議が開かれ、それによりウィーン体制が確立した。

フランスでは (1) がルイ18世から王位を継いだ。しかし、反動政治の後、1830年、パリに (2) 革命が起きた。亡命を余儀なくされた国王に代わり、(3) が即位した。この革命は各国に影響を与えた。

問1 下線部(ア)に関連し、編著者と代表作の組み合わせとして、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号26の記号にマークしなさい。

- A モンテスキュー - 『法の精神』
- B ヴォルテール - 『人間不平等起源論』
- C ルソー - 『社会契約論』
- D ダランベール - 『百科全書』

問 2 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(27)の記号にマークしなさい。

- A 第一身分には聖職者、第二身分には貴族、第三身分には平民が区分された。
- B 第一身分と第二身分は重要官職を握り、免税などの特権を得ていた。
- C フランスの人口の9割以上が第三身分であった。
- D ミラボーは『第三身分とは何か』で、身分制度のありかたを批判した。

問 3 下線部(ウ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(28)の記号にマークしなさい。

- A ルイ 15 世によって、ヴェルサイユで開催された。
- B 1615 年以来、開催されていなかった。
- C 特権身分の免税特権廃止案を審議するため開催された。
- D 第三身分の議員は自分たちが真に国民を代表する国民議会であると宣言した。

問 4 下線部(エ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(29)の記号にマークしなさい。

- A 1791 年の立法議会では共和政を主張するジロンド派が立憲君主派と対立した。
- B 1792 年に国民公会が成立し、王政の廃止、共和政の樹立が宣言された。
- C 1793 年にジロンド派がジャコバン派を議会から追放した。
- D 1794 年のクーデタでロベスピエールが処刑された。

問 5 下線部(オ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(30)の記号にマークしなさい。

- A クーデタにより統領政府を倒して総裁政府を樹立し、独裁権を握った。
- B 法の前の平等、契約の自由などを定めた民法典を公布した。
- C フランス銀行を設立し、財政の安定をはかった。
- D 商工業を振興し、公教育制度を整備した。

問 6 下線部(カ)に関連し、①～③の出来事を年代の古い順に正しく並べたものを下から一つ選び、解答番号(31)の記号にマークしなさい。

①ライプツィヒの戦い      ②ロシアへの遠征      ③ワーテルローの戦い

- A ① → ② → ③
- B ① → ③ → ②
- C ② → ① → ③
- D ② → ③ → ①

問 7 下線部(キ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(32)の記号にマークしなさい。

- A イギリス、ロシア、フランス、オーストリアが四国同盟を結成した。
- B スイスが永世中立国として承認された。
- C ドイツではドイツ連邦が組織された。
- D ロシアのアレクサンドル 1 世が神聖同盟を提唱した。



問 8 空欄(1)と空欄(2)にあてはまる語句の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(33)の記号にマークしなさい。

- A (1)シャルル 9 世 (2)二月
- B (1)シャルル 9 世 (2)七月
- C (1)シャルル 10 世 (2)二月
- D (1)シャルル 10 世 (2)七月

問 9 空欄(3)にあてはまる最も適した人物名を解答番号(106)に記入しなさい。

問10 下線部(ク)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(34)の記号にマークしなさい。

- A 立憲王政のベルギー王国が成立した。
- B ドイツでは立憲政治を求める運動がおこった。
- C ギリシアでは独立戦争がはじまった。
- D イタリアではマッツィーニ指導下に「青年イタリア」が組織された。

〔V〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 七年戦争後、イギリスはそれまでの放任から重商主義に転じた。本国の商工業を保護することを目的に、北アメリカ植民地の自由な貿易や工業の発展をおさえようとしたため、植民地側<sup>(ア)</sup>の不满が爆発した。

植民地側は、1774年に大陸会議を開催して、自治の尊重を要求した。その後、武力衝突が発生し、独立戦争に発展すると、1776年に13植民地の代表が独立宣言を発表した。植民地側は当初苦戦したが、イギリスと対立していたヨ<sup>(イ)</sup>ーロッパ諸国の支援を受けて、1783年に  条約で独立を達成した。独立後、混乱が続いたことから強力な中央政府を樹立する動きが出てきた。そこで、1787年のフィラデルフィアの憲法制定会議で合衆国憲法がつくられた。

第7代ジャクソン大統領の時代になると西部開拓が推進された。1845年にはテキサス<sup>(ウ)</sup>を併合し、アメリカ＝メキシコ戦争ではメキシコからカリフォルニアを獲得した。このように西部開拓が進んだこともあり、南部と北部の対立<sup>(エ)</sup>が激化した。1860年の大統領選挙でリンカンが当選し、翌61年には南北戦争が勃発した。

問 1 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(35)の記号にマークしなさい。

- A イギリスは、北米植民地での羊毛工業や鉄器製造を禁止した。
- B 1765年に印紙法が導入され、全ての印刷物に印紙をはるものが義務付けられた。
- C 茶法の導入に際して、植民地側は「代表なくして課税なし」と主張した。
- D 植民地側は、茶法に反対するためにボストン茶会事件を引き起こした。

問 2 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(36)の記号にマークしなさい。

- A トマス＝ジェファソンらが起草した。
- B 圧政への抵抗権を主張したホッブズの思想が参考にされた。
- C フランス革命の人権宣言とともに、近代民主政治の基本原理となった。
- D 自由・平等を人間がうまれながらにもっている権利とみなした。

問 3 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(107)に記入しなさい。

問 4 下線部(ウ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(37)の記号にマークしなさい。

- A 独立 13 州以外からの最初の大統領である。
- B 先住民を保留地に強制的に移住させる政策を廃止した。
- C 選挙権の財産制限を撤廃してすべての白人男性に選挙権を与えた。
- D 労働運動や奴隷解放運動には敵対的であった。

問 5 下線部(エ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(38)の記号にマークしなさい。

- A 南部は奴隷制の存続を強く要求した。
- B カンザス・ネブラスカの両準州について、自由州か奴隷州かの選択を住民投票で決定する法律が制定された。
- C 共和党は奴隷制を容認した。
- D 北部は保護関税政策を主張した。

2 第二次世界大戦開始後、アメリカは中立をまもっていたが、1941年の  
(2) 法によってイギリスやソ連などに武器や軍需品をおくり支援した。  
太平洋戦争開始後、アメリカはヨーロッパでも参戦し、圧倒的な軍事力を行使  
して戦況を有利に導くとともに、戦争方針や戦後体制構築について主要国と話し合  
し合いを重ねた。<sup>(オ)</sup>

第二次世界大戦後、ソ連は自国の安全保障を確保するため、東ヨーロッパや  
バルカン諸国に親ソ的な政権の樹立を図った。これに対してアメリカはソ連の  
勢力拡大を阻止するために「封じ込め政策」を宣言した。このような東西対立が  
激化する中で発生したのがベルリン封鎖である。他方、アジアでは、朝鮮戦争  
が勃発して緊張関係が高まった。<sup>(カ)</sup><sup>(キ)</sup><sup>(ク)</sup>

問 6 空欄(2)にあてはまる最も適した語句を解答番号(108)に記入しなさい。

問 7 下線部(オ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(39)の記  
号にマークしなさい。

- A 大西洋上会談で、連合国の戦争目的が明示された。
- B カイロ会談で、連合国の北フランス上陸作戦が協議された。
- C テヘラン会談で、対日戦の協力と対日戦後処理方針について話し合わ  
れた。
- D ヤルタ会談で、日本の降伏条件が話し合われた。

問 8 下線部(カ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(40)の記  
号にマークしなさい。

- A ギリシアとトルコに軍事援助を与えて、ソ連の勢力拡大阻止を図っ  
た。
- B 共産主義化防止のために、ヨーロッパ経済復興援助計画が実施され  
た。
- C ソ連と東欧諸国は、コミンフォルムを結成して対抗した。
- D コメコンの結成直後に、ヨーロッパ経済共同体が創設された。

問 9 下線部(キ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(41)の記号にマークしなさい。

- A ソ連はNATOの結成に反対し、西ベルリンへの交通を遮断した。
- B 西側3国は生活必需品を空輸し、封鎖に対抗した。
- C 1949年にソ連は封鎖をといた。
- D ベルリンの東西分断が固定化した。

問 10 下線部(ク)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(42)の記号にマークしなさい。

- A 朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)軍が侵攻し、戦争が開始された。
- B アメリカ軍は単独で大韓民国(韓国)の支援に向かった。
- C 中国は、北朝鮮軍を支援するために人民義勇軍を派遣した。
- D 休戦協定が結ばれて南北の分断が固定化した。